

東北中央自動車道（相馬-福島）の利活用について



東北地方整備局 福島河川国道事務所



福島県 土木部 高速道路室

うつくしま、ふくしま。

【整備効果】沿線地域の企業誘致・事業拡大・雇用創出に寄与 国土交通省

- 東日本大震災後、東北中央自動車道や相馬港の復旧・復興により相馬地方の工場の新増設件数や設備投資額が増加。
- 相馬港に新たに立地した鉄鋼加工メーカーは、東北中央自動車道を利用し、福島県内のみならず山形県等へも取引を拡大。
- 東北中央自動車道（相馬～福島）の全線開通により、輸送時間が短縮され、被災地の産業活性化を支援

▼相馬港および周辺工業団地の企業立地状況



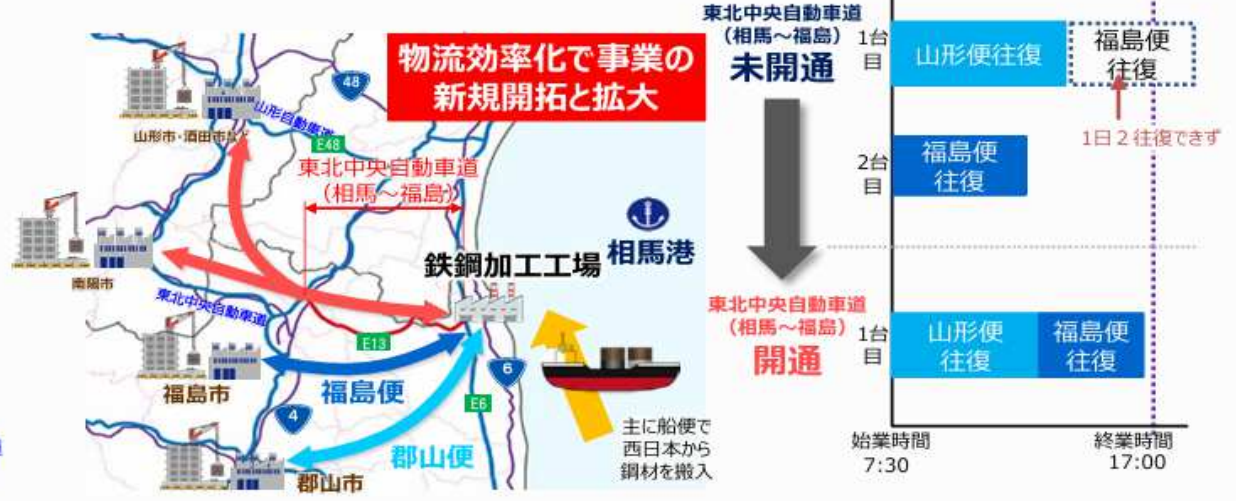
▼鉄鋼加工メーカーの輸送効率化の事例

【東北中央自動車道開通による物流効率化】

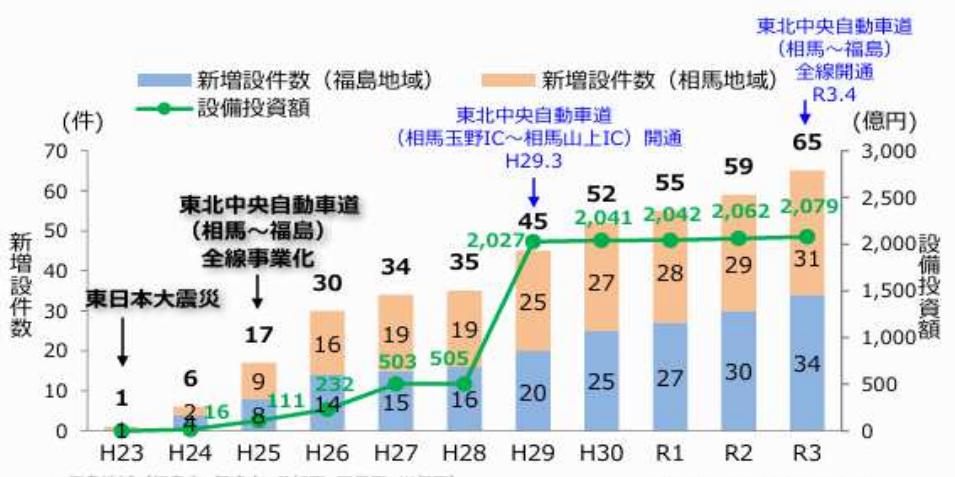
- 相馬港へはH30年6月に進出し、東北中央自動車道の開通を機に福島 県内や山形方面への取引の新規開拓、拡大を実現
- 今後、東北中央自動車道のさらなる延伸により、秋田県への輸送も計画

【製品輸送に必要な台数の縮減】

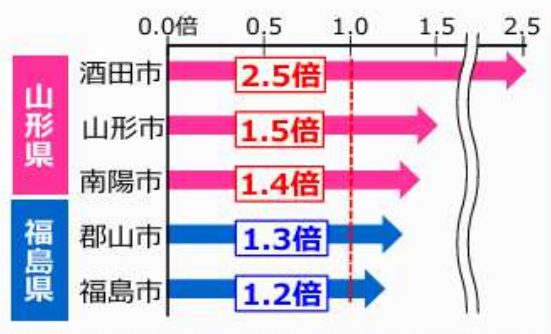
**開通により
1台2往復が可能に**



▼福島・相馬地域※における工場新増設件数（累計）の推移



【山形県・福島県内企業との取引額の変化】



【鉄鋼加工メーカーの声】

- 東北中央自動車道の開通を機に相馬港に進出し、納期短縮により山形方面への顧客獲得、取引増加に繋がっています。
- 物流効率化で山形方面と福島の中通り方面への輸送は1台2往復が可能となり**製品輸送に必要な台数も縮減**しました。(R3.1ヒアリング)



※福島地域（福島市、伊達市、桑折町、国見町、川俣町）
相馬地域（相馬市、南相馬市、新地町、飯館村）

資料：工場立地動向調査

※相馬市に進出前後での比較（進出前H29年度、進出後R1年度）

【整備効果】広域的な観光の拡大

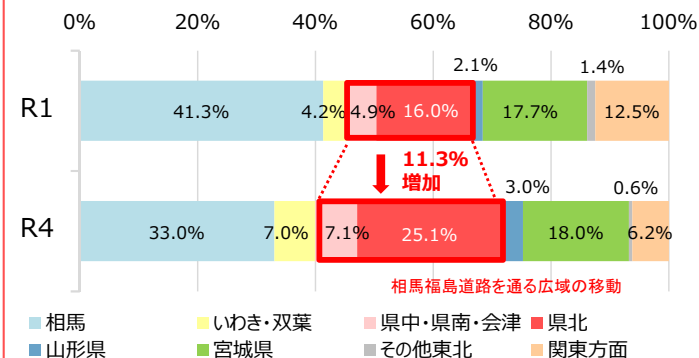
- 道の駅「伊達の郷りょうぜん」はオープン4年で500万人を達成。
- 復興シンボル施設としてオープンした「浜の駅松川浦」は、東北中央自動車道（相馬～福島）の全線開通後のGWに**県北や県中・県南・会津方面からの来訪客が大きく増加**。令和4年度のGWでは、震災以降途絶えていた「浜焼き」が再開され、誘客に向けた取組による観光交流の拡大に寄与。



『開通により、広域からの来訪者割合が増加』

■ 松川浦周辺エリア (福島県相馬市)

▼ 松川浦地区への来訪状況の変化



▼ 浜の駅松川浦

資料：ETC2.0 (各年5月休日)



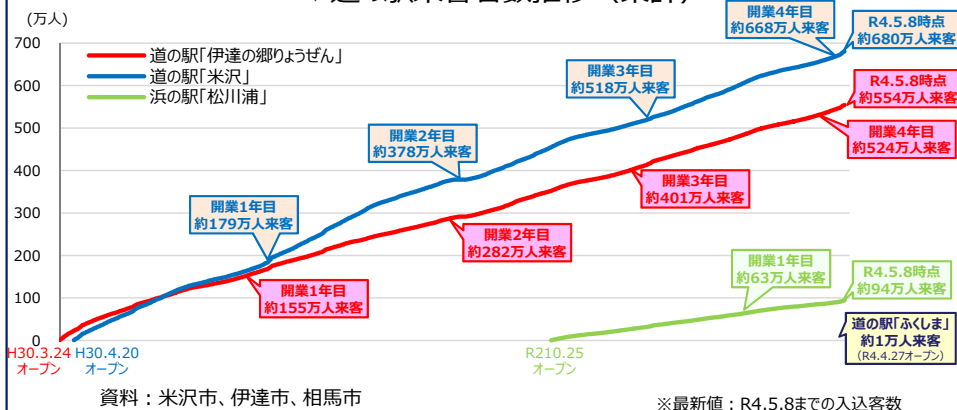
【相馬市観光協会の声】

- 福島や山形から来訪される方が多く、非常に好評だった。
 - 東北中央自動車道（相馬～米沢）の開通により、R4.6に遠方の道の駅米沢でも浜焼きを実施することが可能となった。
 - 東北中央自動車道（相馬～米沢）を走行することで所要時間が短縮され、浜焼きに使用する水産物の鮮度向上に貢献している。
- (R4.7ヒアリング)

『開通からの来訪者の推移』

- 道の駅 米沢 (山形県米沢市)
- 道の駅 伊達の郷りょうぜん (福島県伊達市)
- 浜の駅 松川浦 (福島県相馬市)

▼ 道の駅来客者数推移 (累計)



【道の駅 伊達の郷りょうぜん 駅長の声】

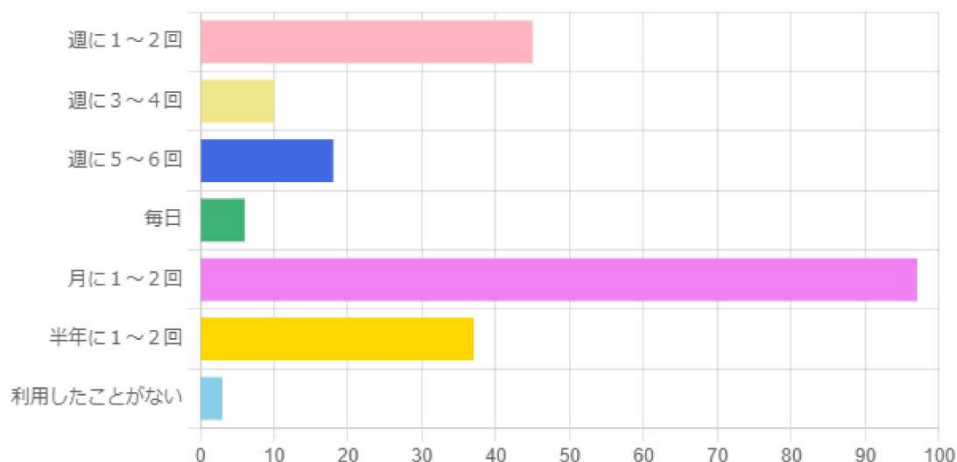
- GWの利用者数は一昨年の1.2倍に。
 - 道の駅を近くに感じてもらえるようになった。
 - 生産者も訪れやすくなるため、より多くの地域の農産物を扱えると期待。
 - 交流人口は間違いなく増えると思う。
- (だて市政だより2021年6月号より)



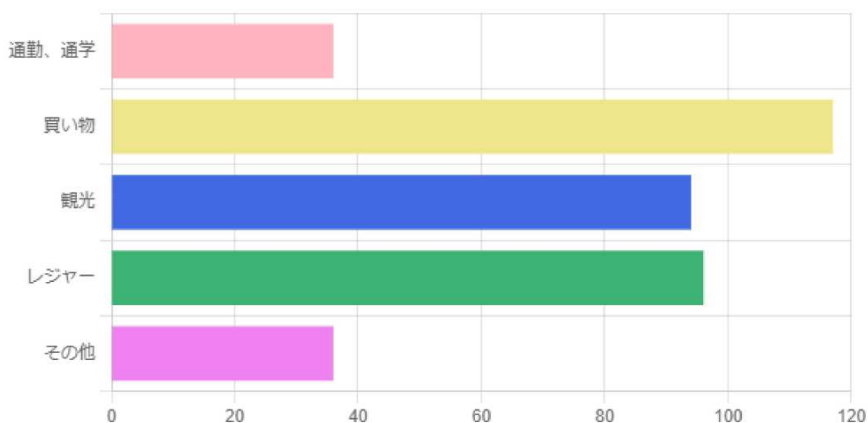
- 伊達市、相馬市において、東北中央自動車道（相馬～福島）利用者にアンケートを実施。（福島県で実施）
- 東北中央自動車道（相馬～福島）の利用頻度は「月に1～2回」が最も多く、「半年に1～2回」と続き、日常的な利用ではない。
- 利用目的は、買い物、観光、レジャーの利用頻度が多い。

【伊達市民】

▼利用頻度



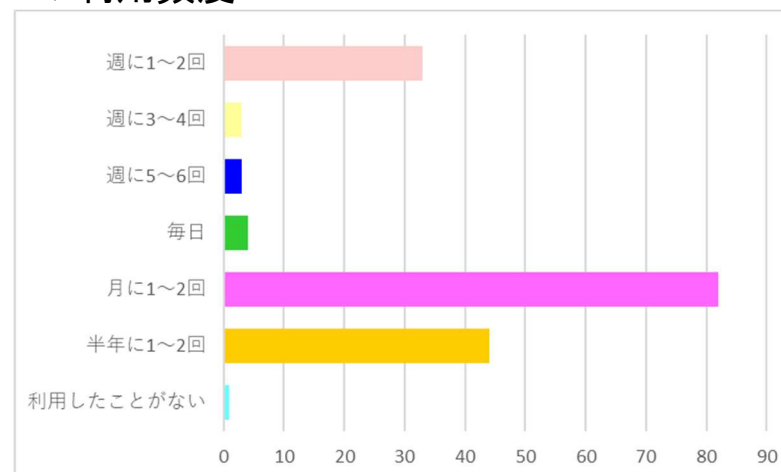
▼利用目的



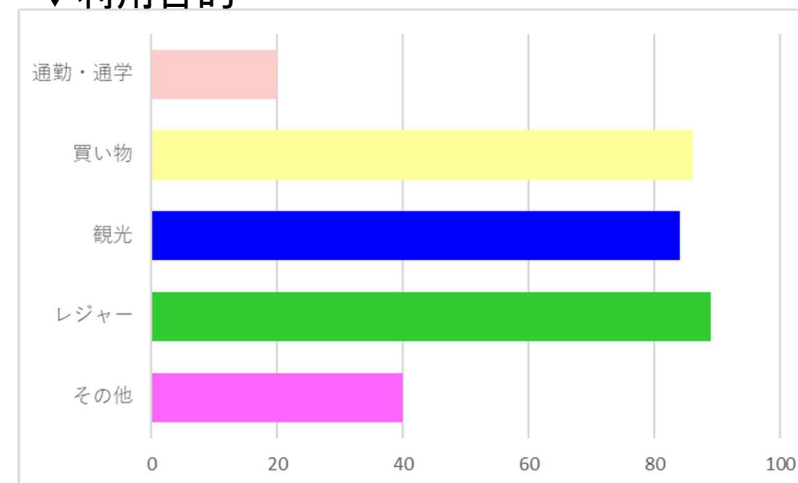
N=217票

【相馬市民】

▼利用頻度



▼利用目的



N=170票

- 伊達市民は、東北中央自動車道（相馬～福島）整備により、相馬市や山形県への訪問機会が増加。
- 相馬市民は、福島市を中心とする中通り地方への訪問機会が増加。また、道路構造の改善に関する意見が多い。
- 今後、詳細に分析し、整備効果と利活用方策を取りまとめる予定。

▼東北中央自動車道が整備されたことにより実感していること

【伊達市民】

- ・相馬に釣りをしに行きやすくなった。
- ・仙台空港、仙台市内、山形県などへの買い物レジャーが増えた。
- ・浜通りへのドライブが増えた。道の駅巡りが楽しめた。
- ・仕事で時々使用するので、時間短縮も大きなメリット。
- ・遊びに行く時も相馬方面を選択に入れやすくなった。
- ・海が近くなり海産物などの購入がしやすくなった
- ・相馬と山形へのアクセスが良くなって行動範囲が広がった
- ・相馬に行って釣りをするのが趣味なので、とても便利になった。
- ・相馬市が便利になり食事やパークゴルフに度々出かけている。
- ・米沢にいる家族もしばしばお互いに往来できて山形も近く感じている。
- ・相馬市や山形に買い物に行くようになった。
- ・相馬方面、米沢方面への観光が増えた
- ・相馬が近くなってよく遊びに行くようになった

【相馬市民】

- ・福島市や伊達市に行く機会が増え行動範囲が広がった
- ・米沢に行ったり今までにない事も出来て嬉しい
- ・中通りが近くなったと感じる
- ・買い物や医大通院など、冬期間でも抵抗なく福島市に行ける。
- ・冬でも仕事で福島市、郡山市、米沢市などに行きやすくなった。
- ・今までは名取、仙台方面が買い物の中心であったが、福島市、伊達なども候補に上がり幅が広がった
- ・新幹線をよく利用するので、大変楽になった。（仙台駅利用から福島駅利用に変更）
- ・運転しやすい道路になったし、冬場でも山越えしやすくなり助かっている。
- ・目的地までの時間が短縮された。道もいいし、雪が降ったとしてもグネグネしていないからゆっくり走ればさほど危険でもない